

2022年6月
(No.87)

あこう社協だより



福祉のこころを育む 尾崎小学校 福祉体験学習

- 6月は善意の月間 2P
- Let's ボランティア 4P
- まち発見！あこう福祉ニュース 5P
- 市民福祉講座参加者募集 6P
- 介護保険について考えよう！ヘルパー編 7P
- 貸衣裳展示会のお知らせ 8P

5月17日(火)、尾崎小学校6年生が車いす体験学習を行いました。車いすの操作方法を体育館で教わった後、学校の周りを歩きながら体験しました。段差を越える時や下り坂では思うように前に進まないことがありましたが、当事者の気持ちを考えながら学びました。

6月は善意の月間

— ちょっといいことがあった時 善意銀行 に寄付しませんか？ —

昭和38年、兵庫県社会福祉協議会などが主体となり、兵庫善意銀行が設立されました。赤穂市善意銀行も「善意の橋渡しをする場」として、同年に設立されました。

これを記念し、昭和39年に兵庫県と兵庫県社会福祉協議会は「みんなの小さな善行や善意が重なって、世の中が明るくなるものであり、県民だれもが、この日何か1つ善行をしてもらいたい」との思いから、6月1日を「善意の日」と決めました。このため、6月は「善意の月間」としています。

「社会のため、人のために尽くしたい」という皆さまから寄せられた善意をお預かりし、私たちのまちの社会福祉の増進・ボランティア活動の推進のため、効果的な払い出しを行っています。

例えばこんな時に

福祉のために

バザーの
収益を

香典やお祝い
の返しに

誕生日
記念日

おつり貯金や
1円玉募金を

お世話になった
お礼に

● 預託方法

社会福祉協議会事務所にて受け付け

● 受付日時

月～金 午前9時～午後5時

● お受けできるもの

金銭口座：現金

物品口座：雑巾・タオル

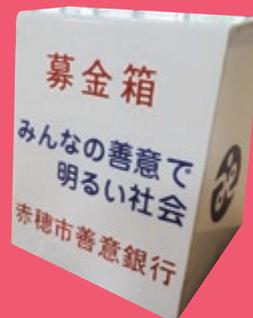
(新品に限ります)

● その他

各地区民生委員児童委員さんが取り継ぎ窓口にもなっています。預託していただいた方の氏名などを、あこう社協だより・赤穂新聞で報告しています。現金の寄付をしていただくと、所得税や法人税の優遇措置を受けることができます。

善意の募金箱

善意銀行の趣旨に賛同していただいた市内5カ所の事業所に設置しています。見かけた際は、ぜひご協力をお願いします。



次のような地域福祉に活用しています



移送サービス



ボランティア養成講座



おもちゃライブラリー

このほかにも

- 福祉のつどい
- 給食サービス
- 災害見舞金
- 心配ごと相談所の運営
- 要保護世帯等への助成
- 学校園へ図書、遊具代の助成



などの事業に活用させていただいています。

令和3年度 善意銀行運営状況報告

金銭預託 77件 1,179,772円
物品預託 0件

さまざまな福祉活動へ

払出 119件 1,348,000円
(不足分は前年度 繰越残高を充当)

○払出内訳 (単位：千円)

福祉のつどい	356	要保護世帯等激励事業	422
給食サービス事業	30	福祉団体助成事業	200
移送サービス事業	30	災害見舞金	20
おもちゃライブラリー	20	ボランティア養成事業	50
ひとり親家庭サポート事業	20	心配ごと相談事業	50
敬老事業	100	福祉サービス利用援助事業	50

あなたのやさしさを善意の窓口へ——

善意銀行だより

あたたかい善意をありがとうございました
預託状況(4月26日～5月31日受付分)

赤穂市善意銀行
マスコットキャラクター



ぜんい君 こころちゃん

●委任預託

住所	預託者	金額	預託内容
塩屋	匿名	3,000	車椅子借用御礼
東浜町	二宮 紀秀	500	福祉のために
—	匿名	100,000	福祉のために
赤穂東中学校昭和34年度卒業生同窓会		23,827	同窓会残金を福祉のために

善意銀行は、皆さまの善意の心によって支えられています。今後も預託者のお気持ちを大切に、身近な地域で活用していきますので、善意銀行への理解とご支援をお願いします。

(敬称略)

住所	預託者	金額	預託内容
加里屋中洲	匿名	10,000	福祉のために
—	匿名	20,000	福祉のために
浜市	匿名	3,000	車椅子借用御礼

◎善意銀行受付窓口・・・赤穂市社会福祉協議会◎

Let's ボランティア

第19号
2022年6月

(問合せ)
赤穂市ボランティアセンター
〒678-0232
赤穂市中広267(総合福祉会館内)
TEL:0791-42-1397
FAX:0791-45-2444
<http://ako-shakyo.jp>
E-mail:ako-vc@ako-shakyo.jp

今年度新たにボランティアセンターに登録されました2つのグループを紹介します！

文字通り「赤穂を元気にしたい！」という思いから名付けられ、平成28年に会員8名で発足したグループです。

「赤穂を盛り上げる」「自然の大切さを伝える」「子どもたちとふれあう」ことを目的に活動しています。主な活動は、赤穂義士(四十七士)にちなんだ積み木を広める活動や市内のダンスグループと協力し、イベントの開催や参加などを行っています。



AKO GENNKI プロジェクト

会長の平田孝光さんは、「単に積み木といっても奥が深いです。知らない子どもたちが純粋に助け合い、一つの積み木を積み上げる姿を見て、胸が熱くなります。

今後は、鈴を入れた積み木や赤穂にちなんだイベントなども考えています。子どもから高齢者まで障がいの有無にかかわらず、たくさんの人が木(自然)や義士を通してふれあい、赤穂をもっと元気にしていきたいです」と話していました。



平成15年から実施しているいきいきサロン「みつばち」の一部として、気軽に集えるミニミニサロンが平成31年4月に始まりました。「そのお手伝いをして力になりたい」という思いで、有志7名により結成されました。名前は有年の「みかさ公園」が由来となっています。

主な活動は、毎月第3水曜日に原校区コミュニティセンターで行われているミニミニサロンのお手伝いです。ミニミニサロンでは、輪投げや将棋、カラオケ、お茶会などが行われ、参加者やボランティアが持ち寄ったおに



みかさ会

ぎりやおかずを食べたり、軽食を作ることもあります。ボランティアも参加者と一緒に和気あいあいと楽しく活動しています。

代表の藤田美也子さんは、「活動を通して皆さんと親しくなれて、たくさんのつながりができたことが嬉しいです。これからもみんな元気で一人でも多くの方に参加してもらい、長く続けたいと思っています」と話していました。



まち発見! あこう福祉ニュース



明日につながる、ボランティアのつながり

5月9日（月）、ボランティアセンター登録グループ連絡会を開催し、25グループ36名が参加しました。グループ同士で活動をするなかでの課題や、それに対するの取り組みなどを話し合い、グループの垣根を超えた交流で、今後の活動に生かせる有意義な時間となりました。



月に1度の“なごみ”のひととき

5月23日（月）、ふれあい・いきいきサロン「なごみ」が開催されました。

この日はかさ地蔵を作りました。「あんたの作ったん可愛いなあ」「こっちも笑てまうなあ」テーブルにはニコニコ顔やおすまし顔のお地蔵様がずらり。

その後のお茶タイムでは、完成したお地蔵様と同じ笑顔で話が弾んでいました。



すこやかな成長を願って

4月27日（水）、「こどもの日」に先がけて、市内保育所などを赤穂市長と社協理事長が訪問し、お菓子やおもちゃをプレゼントしました。

たくさんのプレゼントに子どもたちは大喜びで、「ありがとう！」と元気な声で受け取ってくれました。



体も心も、お腹いっぱい!

5月10日（火）、いきいきサロンしらゆりが開催されました。この日は、社協の貸出用レクリエーション用品を使って、ゲームを楽しみました。体を動かした後は、ホットプレートを使って「そばめし」を作り、「一人やとこんな食べられないなあ」など、みんなで集まることの効果を感じながら、お腹いっぱい別れました。

『あこう福祉ニュース』にご協力ください!!

市内の地域や団体で、「こんな行事（取り組み）をするよ」などの情報を、ぜひ社協までご連絡ください。取材に行かせていただきます。

● 問合せ・ご連絡は下記まで



第37回 市民福祉講座開催

テーマ

「一人ひとりが輝いて生きる」

会場：総合福祉会館 3階集会室
【3回シリーズ】
受講料 1,000円

定員60名(先着順)
市内在住・在勤・在学者優先
事前予約制

第1回	7月9日(土) 午後1時30分 ～3時30分		「“豊かさ”って何？」 ～時代の転換点を楽しく生きる～ 元NHK解説委員 立教大学社会学部 兼任講師 後藤 千恵氏
第2回	7月16日(土) 午後1時30分 ～3時30分		「インターネット・ゲーム依存とは？」 ～成り立ちと対応～ 神戸大学大学院医学研究科 デジタル精神医学部門 特命教授 曾良 一郎氏
第3回	7月23日(土) 午後1時30分 ～3時30分		「女らしく男らしくより自分らしく生きる」 ～ひとりひとりが生き生きと生きられる社会へ～ 一般社団法人 日本LGBT協会 代表理事 清水 展人氏

※参加希望者は、赤穂市社会福祉協議会の窓口にて、6月13日(月)から7月4日(月)の平日午前9時～午後5時の間にお申込みください(定員になり次第終了)。

※新型コロナウイルスの感染状況によっては、中止させていただく場合もあります。

共同募金配分金事業

地域のつながりづくり応援事業

「安心して住み慣れた地域で暮らす」「みんなで見守り・支えあう」ことを目的に、地域住民同士のつながりづくりや、助けあいについて新しい活動を実施する団体の活動に関する機材・備品購入等に対して助成を行います。

対象となる団体

地域のつながりづくりや助けあいについて、自主的、継続的に新たな活動に取り組む団体(構成人数5名以上)

対象となる経費

- ◆地域のつながりづくりや助けあい活動に必要な機材・備品等の購入経費
(例：啓発チラシ作りの印刷用プリンター、学習会開催のマイク、居場所で使用する机・イスなど)
- ◆居場所の整備等にかかる費用 など

申請期間

7月1日(金)～15日(金)

問合せ先 下記までお気軽にお問合せください。

助成金額

上限5万円※(助成総額25万円)

- ※1団体5万円を上限とします。
- ※審査により、助成を見送る場合や減額をする場合があります。
- ※助成希望総額が助成枠に達した時点で、今年度の募集は終了します。



申請方法

申請書に必要事項を記入し、次の書類を添付して本会窓口まで持参してください。

①購入備品等のパンフレットおよびカタログのコピー、見積書(1点1万円以上の場合)

②その他申請内容に関する書類

※郵送、メールによる応募は受付できません。

※申請書の様式は、本会ホームページからダウンロードすることができます。

介護保険について考えよう！ ヘルパー編⑧

●ヘルパーのサービス内容について、紹介します。

「一人暮らしの方」がデイサービスへ行く時の準備と送り出し

- 身体介護 → 検温、血圧測定、食後の服薬確認
 着替えの促し（必要時の介助）
 荷物の確認
 排泄の促しと確認（必要時介助）
- 生活援助 → 朝食の準備と配膳、下膳
 ゴミ等の片付け

「身体介護」と「生活援助」を組み合わせることで利用できます。安心して外出できるよう、ヘルパーがサポートします！



※本人の状況により、必要に応じてサービス内容は変わります。

賛助会費ありがとうございました

(敬称略)

- 【個人】 寺内加代子 松本美恵子 松原 泰弘 西本 弘 古森 雄三 松本 敏浩 高田 寿也
 林 雅美 角岡 一頼 目木知恵子 小木 曾 優 逢澤 貴代 松本 賢仁 大田 登
 山本 信行 山本 陽三 伊東 康子 水守 保子 橋本久美子 浮田 京子 中田 晴基
 宮地 有子 山口 五月 竹林 勇 大道 訓敏 山田 和子 中西 知子 椎畑 廣美
 松本なお子 田淵 泰生 宮本 愛子 中谷 俊文 武本 和宏 陰山 節子 有政 洋子
 小林 正典 田原ひとみ 澤田 正代 佐竹 秀元 穂本千津子 前川 道子 三橋あけみ
 三木 良子 東 勝江 菅野 浩基 豊家 正昭 酒井 克代 松村 裕子 梶原 弘子
 睦谷美恵子 山根寿美子 沼田 貴代 山下 康子 中道恵美子 久須 律子 山崎 正則
 虎津 禎一 清原 洋子 西野 照世 湯元眞美子 陰山 透 牧野 文子 船曳 令子
 山崎 悦男 尾上 幸美 西畑 真美 材木 愛子 岩井 伸一 塩江 千津 大道裕実子
 宮崎有美子 石橋 洋子 團 増治 山下真理子 名田美佐枝 寺田 洋子 馬場 幸子
 目木かず代 濱田 雅司 古田 優二 中森 逸彌 間鍋 順一 高木 啓子 馬場 三郎
 三宅 伸治 高田 泉 後藤 和子 米田 絹子 米谷 徹志 藤田 佳子 水野 亮
 松下 良文 天野 姿子 野山貴久子 赤松佐代子 久野 俊章 釜増 利彦 岡田 勲
 藤田美也子 長尾しづ江 下野 政嗣 伊藤 茜 小椋 康博 木村 音彦 有吉 一美
 石野 光利 山中 清子 北川 明美 橋本 清美 柏 日出男 馬場 宏之 森田みよ子
 村阪やす子 舛田 三郎 沼田 稔 平井 和子 米原 佳代 西中 和美 匿名10名

- 【法人】 一華会 赤穂ボランティア協会 赤穂市婦人共励会 赤穂市遺族会 あきた歯科
 (有)つづれや 亀井電気設備管理事務所 (有)ナイス スイーツ+カフェリエール
 シオヤ赤井歯科医院 (有)寒川商店 生そば更科 赤穂防災士の会 (株)関工務店
 赤穂点灯会 米谷歯科医院 大崎瓦工業(株) AKOGENNKIプロジェクト
 赤穂労働者福祉協議会 (株)元祖かもめ屋 郷司動物病院 キムラカメラスタジオ 三木内科
 鎌島水産(有) 亀井第二歯科医院 (有)みなと保険企画 (株)葛島工務店 三協電機(株)
 ハヤシアグロサイエンス(株) (株)大健 千種建設(株) 中谷機工(株) 赤穂仁泉病院 黒田医院
 桜谷福祉会 (株)ヤナギハラ 周世ふれあい市場 (有)アオイサッシ鋼業 (株)カマタニ
 (株)おさきかもめ屋城西館 渡辺内科小児科医院 姫路信用金庫赤穂支店 瀬戸内ホーム
 (有)こばやし葬祭 ワーキング net にしはりま やの写真館 内田デンタルクリニック
 赤穂食糧(株) 千種の苑 (株)木戸組 大嶋皮膚科医院 (株)アココ機工 (株)中田鉄工所
 くいどうらく 船曳電工 赤穂市シルバー人材センター (株)原鐵工所 アース製薬(株)
 日本塩回送(株)赤穂支店 (有)和高住宅 (株)クリハラント赤穂工業所
 住友大阪セメント(株)赤穂工場 ロザイ工業(株)赤穂工場 匿名1件

福祉の拠点をみんなで支えてください。

- 法人会費 5,000円 ●個人会費 2,000円 ●一般会費 500円



心配ごと相談所のご案内

(6月15日～7月6日まで)

【一般相談】 6月22日(水) 7月6日(水)

【弁護士相談】(要予約) 6月15日(水)

【カウンセラーによるこころの相談】(要予約)
6月22日(水) 7月6日(水)

※時間はいずれも午後1時～5時までです。
※相談は無料です。

ひきこもり家族のつどい

◆日 時：6月23日(木)
午後1時～4時

◆場 所：みんなのいえ
(赤穂市塩屋656-17)

◆対 象：ひきこもり状態にある方の家族

◆参加費：無料

2022 貸衣裳展示会

振袖 新作発表 【処分市同時開催】

●日 時 7月2日(土)・3日(日)

午前9時～午後5時

●展示場所 総合福祉会館 2階研修室・貸衣裳室

展示会当日の特典

●花嫁衣裳 …………… 2割引 ●その他貸衣裳 …………… 1割引

レンタル料金

●打掛 30,000円～	●ウエディングドレス 20,000円～	●紋付 15,000円～
●タキシード 12,000円～	●留袖 4,000円～	●振袖 10,000円～
●モーニング 5,000円	●ゲストドレス 3,000円～	●子ども服 3,000円～

感染状況により、貸衣裳展示会を急ぎよ中止することがあります。その場合、社協ホームページおよびFacebookにてお知らせします。貸衣裳事業の収益金は、地域福祉活動の貴重な財源となっています。



お願い

ご来館の際は、少人数でマスクの着用、手指消毒のご協力をお願いいたします。
時間帯によっては、お待ちいただく場合があります。

編集後記

過ごしやすい季節が過ぎ、梅雨の季節になりました。みなさんは家でどのように過ごされていますか。
6月は善意の月間です。一人ひとりの善意によって、住みやすいまちになればと願っています。温かい気持ちで過ごせるよう、生活にゆとりを持たせたいと思います。(か)

ご意見・問合せは

社会福祉法人 赤穂市社会福祉協議会

〒678-0232 赤穂市中広267番地
電話 0791-42-1397 FAX 0791-45-2444
E-mail ako-shakyo@ako-shakyo.jp

ホームページ
公式SNSも
ご覧ください!



(音声版をホームページに掲載しています。ぜひお聞きください!)



赤穂市社協

検索